

人工知能を用いた肺癌次世代シーケンス解析データのレポート作成システムの開発

1. 研究の対象

本研究は、2013年1月29日から2018年2月28日までの期間に、『RET融合遺伝子等の低頻度の遺伝子変化陽性肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究』、『PI3K/AKT/mTOR経路の遺伝子変異を含む稀な遺伝子異常を有する小細胞肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究』、『肺癌免疫療法におけるバイオマーカー探索のための前向き観察研究 LC-SCRUM-Japan 附随研究 Immuno-Oncology Biomarker Study』または『Cell free DNA を用いた次世代シーケンサーによる multiplex 遺伝子解析の有効性に関する前向き観察研究』（以下『LC-SCRUM 関連研究』）に登録された患者を対象としています。

2. 研究目的・方法

本研究は、次世代シーケンサーを用いた肺癌の遺伝子解析結果のレポートを作成する人工知能を開発することを目的としています。

本研究は、国立がん研究センターと株式会社テクナーが協力して行います。LC-SCRUM 関連研究のデータベースを用いて対象となる患者さんを選択し、対象患者さんの肺癌の遺伝子解析データと診療情報を用いて解析します。本研究を担当する人員は医師をはじめとする医療知識のある研究者です。

研究実施期間は5年間です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

肺癌の遺伝子解析データと年齢、性別、治療経過などの診療情報を用います。本研究に用いる情報の一部には個人情報(ゲノム情報のみ)が含まれますが、名前や生年月日などの一目で個人を特定できる個人情報は含まれません。

4. 外部への試料・情報の提供

株式会社テクナーへのデータ提供は特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。本研究に関するデータは研究事務局および株式会社テクナーにて厳重に保管されます。

5. 研究組織

国立がん研究センター東病院 後藤 功一
株式会社テクナー西村 邦裕

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

研究事務局

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 宇田川 響

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

FAX 04-7131-4724/ TEL 04-7133-1111

研究責任者・研究代表者：

国立がん研究センター東病院 呼吸器内科 後藤 功一

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

FAX 04-7131-4724/ TEL 04-7133-1111